

Hello! Baby·kids

11月生まれ

1月生まれの子どもを募集

●対象 町内に住み、1月で1歳～3歳になる子ども
 ●申し込み 11月16日(月)までに投稿する写真・住所・親子の氏名(ふりがな)・子の生年月日・電話番号・子どもへのコメント(22文字以内)・広報おかがきへの意見を広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出

いちじきちゃん
 一力司ちゃん(2歳)
 平成30年11月24日生まれ(海老津)
 お手伝い好きな司君!!
 いつもありがとう♡



かわかみあさひ
 河上朝陽ちゃん(3歳)
 平成29年11月17日生まれ(山田町)
 凛ちゃんとねえねと
 これからも仲良くね♡



すみやほると
 隅屋晴斗ちゃん(3歳)
 平成29年11月5日生まれ(籠平団地)
 3歳おめでとう♡
 可愛いはおくん大好き♡



えのさかなつぎ
 榎坂七希ちゃん(1歳)
 令和元年11月25日生まれ(戸切白谷)
 可愛くて甘えん坊な
 なつきちゃんが大好き♡



かわかみりん
 河上凛ちゃん(3歳)
 平成29年11月17日生まれ(山田町)
 朝陽ちゃんとねえねと
 これからも仲良くね♡



しばたわたる
 柴田航瑠ちゃん(1歳)
 令和元年11月8日生まれ(鍋田)
 お兄ちゃんに負けないくらい
 元気にすくすく育つてね♡



やまだそうた
 山田蒼大ちゃん(2歳)
 平成30年11月27日生まれ(吉木)
 元気いっぱい!
 いつまでも笑顔を大切に!



たかだたくみ
 高田拓海ちゃん(3歳)
 平成29年11月20日生まれ(新海老津)
 兄弟仲良く元気で
 楽しい毎日を過ごしてね☆♡☆



もんじまな
 門司真奈ちゃん(2歳)
 平成30年11月12日生まれ(吉木)
 末っ子まなちゃん♡
 みんな大好きだよ♡



短歌・俳句・川柳

〔一般の作品〕

強に死線を越えて猶生きる

恵家健生

秋夜半人ごとときく救急車

山村英之

久しぶり花芽に出合う散歩道

小田和彦

紙おむつ縁がないとは限らない

馬場とき子

秋日和仔犬の欠伸は大欠伸

外村文人

妻逝きて名義手続き総て終え

すゞし秋風第二のスタート

篠生照未

〔サンリアアイ俳句会〕

海神の鈴の緒つかむ蟬の殻

沼田捷子

面識なき親戚多し孟蘭盆会

廣渡務

千梅の匂ふ庭先星仰ぐ

力丸ツヤ子

新緑の山真向かひに絵本館

井村晴代

〔青嶺岡垣俳句会〕

恙無く月日を送る稲の花

岩崎要子

コロ描くイタリアダンス律の風

天本睦子

せせらぎや湯宿の誇る星月夜

青竹町子

沖雲のにはかに冥し長崎忌

岸原邦代

〔岡垣川柳会〕

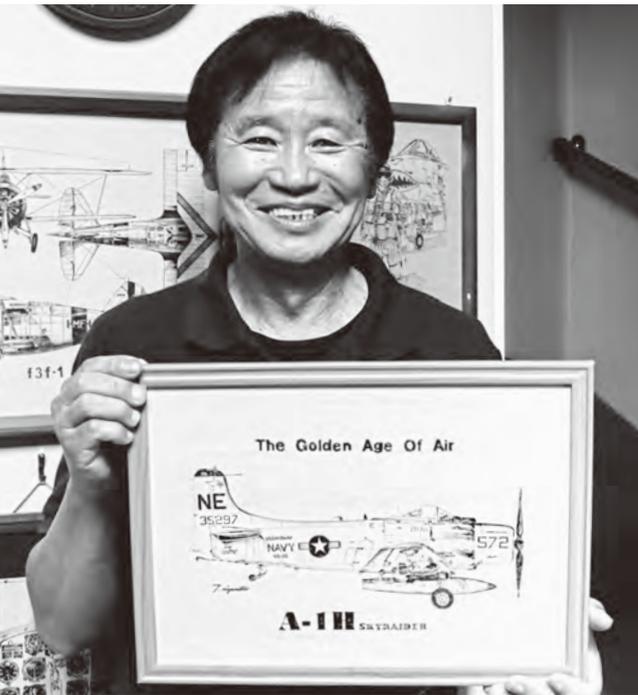
朝日背に現美よりも若い影

坂本美代子

小春日に影も一緒に立ち話

廣渡憲峰

町の輝いている人や元気な人を紹介します



みやもと たかゆき
宮本 高行さん

山田区在住。木材を焦がして絵や模様を描く「ウッドバーニング」が趣味で、今年7月～8月には中央公民館に数多くの作品を展示した。

木が生み出す濃淡の世界

Q ウッドバーニングを始めたきっかけは？

A 約30年前、職場の先輩から教えてもらったことがきっかけです。当時の職場は空自レスキュー隊で、私はヘリコプター整備士でした。航空機は自動車と違い、エンジンが止まっただけでも命取りになるため、整備にはとても神経を使います。そうした理由から、当初は集中力を高めるための手段としてウッドバーニングを教わりました。

Q 作品づくりのこだわりは？

A 「自分の感性を大切にすること」「自分にしかできないこと」にこだわっています。例えば、絵を描くための電熱ペンは市販のものが一般的ですが、自作の電熱ペンを使うことで表現の幅を広げています。ウッドバーニングは木材を焦がして濃淡を表現するため、失敗が許されず、作品の完成にかかる時間は決して短くありません。しかし、完成したときは何ものにも代えがたい達成感を得られます。

Q 今後の目標は？

A 現在、私は吉木小学校の校務員として働いています。モノづくりの知識と技能を生かし、子どもたちがより楽しく学べる環境を整えていきたいです。



▲今年からは人物画にも挑戦

岡垣歴史文化研究会が主催します

町外の史跡をめぐるませんか

- と き 11月8日(日)午前8時～午後6時※受け付けは午前7時30分から
- ところ 中央公民館集合
- 見学地 久留米市草野町周辺(国登録文化財の草野歴史資料館、前畑古墳、若宮八幡神社、山辺道文化館など)
- 定員 先着14人
- 費用 3千円※昼食代を含む
- 申し込み・問い合わせ 平野 ☎ 283-1216



▲国登録文化財 山辺道文化館

募集 町民ふれあい広場では、お知らせ、サークルなどの紹介、イラスト・写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。
申し込み 掲載号の前々月15日(1月号は11月16日)までに住所・氏名・電話番号・原稿などを広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

手を振って歩いてみたが老いの影
野中よう子
にわか雨冷たくつよくぬれねずみ
俵澄子

〔岡垣短歌教室〕
基隆港に引揚船を待ちしこと
孫らに語った終戦記念日
藤原一子

夏盛り空の色した波津の海
子らのはしやぎもどこまでもブルー
飛高弘子

秋間近耳元で聞く虫の音の
ロマンチックにふと酔いしれる
白武眞理子

台風は過去最大の規模となり
避難避難とざわめく心
御領園久美子

〔言葉短歌会〕
色の無き風吹き来よと待ちわびる
コロナ禍の中ひとりキッチン
石松清美

天高し真澄の空の白雲に
秋の訪れそれとなく知る
橋本和子

意欲なく疲れし体もてあます
コロナ禍鎮まる夜明け待ちあり
早川京子

山の端を茜に染めて陽が出ずる
コロナ感染症意にも介せず
南里和昭